

英語 — 岡山大学 2024 年入試問題分析 — 岡山進研学院

全体講評： 本文内容、及び設問形式ともに「これぞ岡大の英語」と言えるものであり、例年通り受験生の実力を精確に評価できる良問である。読解文の Topic 並びに作文の Theme のいずれも高校の学習内容を踏まえたものになっている。問 1 の本文語数が増加したことで、問 4 の自由作文で設問文が懇切丁寧なことが印象的である。		試験時間 120 分		
		難易変化 易化／やや易化／ 昨年並 ／やや難化／難化		
		分量変化 減少／やや減少／昨年並／ やや増加 ／増加		
大問	類型	内容	講評	レベル
問 1	読解総合	米作に於ける世界的な課題	timely な topic であり、語数も 1200 語程なので、より speedy な読解及び答案作成技術が求められる。	★★
問 2	読解総合	社会に残存する差別構造	語数は 850 語で、定番的な社会階級に関する topic であり、キング牧師の述懐を通した形になっている。	★
問 3	和文英訳	坂本龍一の 独創的な音楽創り	高校で履修する典型的かつ標準的な構文・文法・語法を用いて表現することが求められる。	★
問 4	テーマ英作文	私の一番好きな先生 について	非常に丁寧な設問文によって受験生がその実力に応じて書き上げることができるよう誘導してくれている。	★
学習指針： 高校課程の内容を確実に理解・習得することで十分に対応できる設問になっている。英語学習の王道となる「正確に読み、かつ、書ける」ための実力と、限られた時間内に効率よく解答する技術とを毎日の学習で着実に涵養しておきたい。その際、軸足となるのは徹底的な音読反復であることを常に意識することが大切である。			※ 難易変化、並びに分量変化は対昨年比と なっています。 ※ レベル表示は次の区分になります。 難 → ★★★ やや難 → ★★ 標準 → ★ やや易 → (無表示) 易 → (無表示)	